

【2024年度 キャリア委員会 事業計画】

| | |
|----------------|---|
| 委員長校 | 関西学院大学 |
| 副委員長校 | 関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学 |
| 委員校 (全:24校) | 芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、宝塚医療大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学 |

| 中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標 | |
|------------------------|---|
| 課題 | 課題①地域の活性化のための県内企業への就職率の向上 |
| 取組1 | 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施 |
| 達成目標 | ①本プログラムへの参加を通じて、兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上 ②参加者数 2500名(学生数2250名以上、教職員数250名以上)以上/5年 |
| 活動指標 | 各年参加者数 500名以上(学生数450名以上、教職員数50名以上) |
| 取組2 | 県内企業・団体等の魅力を情報発信 |
| 達成目標 | 情報公開企業・団体数120社以上 |
| 活動指標 | 企業情報の追加掲載 2種類以上 |
| 課題 | 課題④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進 |
| 取組1-1 | 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 |
| 達成目標 | ①本プログラムへの参加を通じて、日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上 ②参加留学生数 2500名以上 |
| 活動指標 | 各年参加留学生数500名以上 |

兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟する大学間連携組織の特徴を生かして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指した事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

| 課題①地域の活性化のための県内企業への就職率の向上 | | | |
|---------------------------|--------------------------|------------------------------------|------------------------|
| 予算額 | 取組1-1 | 「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト | 4,633,000円 (受託事業収入) |
| | 取組1-2 | 「尼崎市」大学生等向け職場体験事業 | 500,000円 (受託事業収入) |
| | 取組2 | 県内企業・団体等の魅力を情報発信 | 0円 |
| | 課題④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進 | | |
| | 取組1-1 | 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム | 1,600,000円 |
| | 取組1-2 | 「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業 | 6,291,000円 (受託事業収入) |

期待される効果

1. 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するために、県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深め共に連携する機会を提供することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、大学生の県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することが期待される。
2. 地域の活性化のためのUJIターン就職の促進と地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。
3. 各加盟校単独では実施が困難だと思われる、「留学生に特化したインターンシップ」や「合同企業説明会」実施に向けて、持続可能な仕組みづくりが期待される。
4. 外国人留学生を企業が受け入れるための体制支援を強化し、外国人留学生採用のためのワンストップ相談窓口をコンソが担うことで、大学、行政、企業が連携した新たなネットワークを構築が期待できる。

【2024年度 キャリア委員会 事業計画(①取組1-1)】

| | |
|-------------|--|
| 課題①取組1-1 | 「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト |
| 達成目標 | ①兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合70%以上 ②参加者数 2500名(学生数2250名以上、教職員数250名以上)以上/5年 |
| 課題を解決する取組概要 | 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト ＜若者の地元密着のための就職支援事業＞ 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足が考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。 |
| 活動指標 | 各年参加者数 500名以上(学生数450名以上、教職員数50名以上) ※課題①取組1-1、課題①取組1-2の合計数 |

| 計画(4月記載) | 自己評価(12月記載) | 報告(3月記載) |
|---|-------------|----------|
| <p>【兵庫県総務部教育課 受託事業 「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト」】</p> <p>I、大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <p>1)県内企業経営者等によるキャリアセンター向けの企業説明及び意見交換会(計3回) 大学が目指す人材育成像、企業が求める人材像について、キャリアセンターと県内企業が意見交換を行う。 ①2024年9月21日予定 ②2023年10月予定(協業:神戸商工会議所) ③2025年1月頃予定</p> <p>2)県内企業間の情報連携(計3回) 県内企業に就職した県内大学生を対象に、その企業に就職した理由等を調査し県内の他の企業に情報共有する。「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」掲載企業に、2024年8月～12月頃取材・掲載予定。</p> <p>II、大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <p>1)経営者による職業観形成プログラム(計1回) 県内中小企業の経営者が、地域に根差した先進的・実践的な自社の取組や課題解決事例等、直接学生に講話し、学生の地元意識の高揚を図る。 ・2025年1月予定:経営者・人事の面接大作戦・パネルディスカッション</p> <p>2)若手社員による学生啓発プログラム(計1回) ・2025年1月予定:合同模擬グループディスカッション</p> <p>※その他、加盟校、地元企業からの間で課題等を共有し、解決に向けたプログラムを実施予定。</p> | | |
| 達成目標に対する実績 | | |
| 活動指標に対する実績 | | |
| 自己評価基準:対到達目標 ※ | | — |
| 自己評価基準:対継続性 ※ | | — |

| 事業収支 | | | | |
|---|----|----|----|----|
| 収入 | 支出 | 収支 | 支出 | 収支 |
| 4,633,000円 | | | | |
| 理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映) | | | | |
| (企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック) | | | | |

※ 自己評価基準:対到達目標
4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※ 自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 キャリア委員会 事業計画(①取組1-2)】

| | |
|-------------|---|
| 課題①取組1-2 | 「尼崎市」大学生等向け職場体験事業 |
| 達成目標 | ①兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合70%以上 ②参加者数 2500名(学生数2250名以上、教職員数250名以上)以上/5年 |
| 課題を解決する取組概要 | <尼崎市内企業を対象とした大学生等向け職場体験事業> 兵庫県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足が考えられている。また、兵庫県は製造品出荷額が全国第5位と、国内有数のものづくり県であるが、近年採用難を抱える企業が増加しており、学生の地元企業理解を深める機会を提供する必要性がこれまで以上に高まっている。さらに、企業ごとの採用活動だけでは近年の多様化した学生ニーズに対応しきれないことから、地方自治体が複数企業での職場体験の機会を提供し、地域企業の魅力を発信・体感できる機会を提供することで、若者の社会人基礎力を育成するとともに地元企業への就職を促進し、地域の活性化を実現する。 |
| 活動指標 | 参加者数15名以上 (課題①の達成目標:各年参加者数 500名以上(学生数450名以上、教職員数50名以上)に含む) |

| 計画(4月記載) | 自己評価(12月記載) | 報告(3月記載) |
|--|-------------|----------|
| <p>【尼崎市経済環境局経済部しごと支援課受託事業「大学生等向け職場体験事業」】</p> <p>尼崎市内の企業(中小・大手の事業者等)を複数社組み合わせさせた職場体験イベントを実施する。 具体的には、市内企業3社を1コース(1社半日~1日程度)とし、各事業所の業務内容や業界説明、工場見学等も取り入れた職場体験を行う。</p> <p>■事業実施時期(予定) 令和6年8~9月(大学夏季休暇期間)</p> <p>■対象 2026年卒業予定の大学生・短大生・高専生 (上記を主体とするが全学年参加可能)</p> <p>■目標人数 15名(3コース各5名ずつ)</p> <p>■事業委託内容 1)参加学生募集の広報活動 チラシの作成やインターネットを利用した情報発信など 2)参加学生の選考・管理 申込書等を作成の上、目標人数の参加学生確保に努め、必要に応じて尼崎市と協議した上で選考を行う。参加が決まった学生に対して職場体験や傷害保険に関する案内、質疑応答の受け付けを行う。</p> <p>■スケジュール ・5/13(月):HP公開(学生募集開始) ・6/28(金):学生募集締切 ・7/1(月)~4(木):学生選考 ・8~9月:職場体験 (実施日は上記期間中の1.5~2日間(コース別日程調整中))</p> <p>■コース(案) ・Aコース(理系のみ) ヤンマーパワーテクノロジー(株)、住友精密工業(株)、(株)神崎高級工機製作所 ・Bコース 日本製鉄(株)関西製鉄所、(株)タクマ、(調整中) ・Cコース (株)クボタ阪神工場、(株)近鉄・都ホテルズ、(調整中)</p> | | |
| 達成目標に対する実績 | | |
| 活動指標に対する実績 | | |
| 自己評価基準:対到達目標 ※ | | — |
| 自己評価基準:対継続性 ※ | | — |

| 事業収支 | | | | |
|---|----|----|----|----|
| 収入 | 支出 | 収支 | 支出 | 収支 |
| 500,000円 | | | | |
| 理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映) | | | | |
| (企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック) | | | | |

| | | | | |
|---|--|---|-------------|--|
| ※ | 4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った | ※ | 自己評価基準:対継続性 | 4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき |
|---|--|---|-------------|--|

【2024年度 キャリア委員会 事業計画(①取組2)】

| | | | |
|-------------|--|-------------|----------|
| 課題①取組2 | 県内企業・団体等の魅力を情報発信 | | |
| 達成目標 | 情報公開企業・団体数120社以上 | | |
| 課題を解決する取組概要 | 県内企業・団体等の魅力を情報発信 地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。 | | |
| 活動指標 | 企業情報の追加掲載 2種類以上 | | |
| | 計画(4月記載) | 自己評価(12月記載) | 報告(3月記載) |
| | <p>「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 《掲載内容》業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報(外国人留学生採用予定を含む)(企業HPへリンク)</p> <p>※兵庫県内協力企業153社掲載中(2024年3月時点) ※掲載企業情報の内容を充実するため、企業情報欄を追加する(本年度10月頃に確定)</p> <p>【追加情報欄例】 ・WLB企業 ・くるみんマーク(子育てサポート企業) ・ひょうごオンリーワン企業 ・ユースエール認定企業 ・その他</p> <p>※昨年度同様、キャリア委員校と連携して2024年度掲載準備を行い、委員会で企業情報の追加内容を確定(8月頃)・推薦企業への確認(10月末頃)を経て、本年度版「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」(12月)に反映する。</p> | | |
| | 達成目標に対する実績 | | |
| | 活動指標に対する実績 | | |
| | 自己評価基準:対到達目標 ※ | | — |
| | 自己評価基準:対継続性 ※ | | — |

| 事業収支 | | | | |
|---|----|----|----|----|
| 収入 | 支出 | 収支 | 支出 | 収支 |
| 0円 | | | | |
| 理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映) | | | | |
| (企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック) | | | | |

※
自己評価基準:対到達目標

4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※
自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 キャリア委員会 事業計画(④取組1-1)】

| | | | |
|-------------|--|-------------|----------|
| 課題④取組1-1 | 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム | | |
| 達成目標 | ①日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合70%以上 ②参加留学生数 2500名以上 | | |
| 課題を解決する取組概要 | 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。 | | |
| 活動指標 | 参加留学生数 500名以上 | | |
| | 計画(4月記載) | 自己評価(12月記載) | 報告(3月記載) |
| | <p>I. 留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ)</p> <p>個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業・団体等を決定する。</p> <p>【プログラムスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ説明会(オンライン) 4月22日(月) ※説明会以降5月26日(日)までオンデマンド配信 ・エントリー学生ガイダンス 6月4日(火) ・エントリー学生と企業の交流会 6月8日(土) ・企業・団体実習期間 8月1日(火)～9月15日(金)頃 ・報告会・修了交流会 9月21日(土) <p>II. 留学生支援プログラム(外国人向け合同企業説明会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生向け合同企業説明会(2024年6月19日) 留学生と県内企業とのマッチングを行う企業説明会・就職セミナー等を開催する (主催:神戸市、兵庫県、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア) <p>III. インターンシップ番外編 『国際交流機関リレーインターンシップ』 【趣旨】国際交流や協力機関での就職を希望する学生を対象に、各機関のリレーインターンシップを日本人学生と留学生がペアになって実施する。学生の業界研究、就職促進及び海外留学に繋げたり、留学生とペアで実施することによる、価値観が違う者同士が協働して成果を出す方法を考たりする機会を提供する。 【受入予定機関】JICA関西、兵庫県国際交流協会、JETRO神戸、コンソ 【受入時期】8月～9月、各機関1～2日で合計5日以上 【実施背景】当コンソ、JICA関西、兵庫県国際交流協会との3者協定に伴う連携事業の1つとして</p> | | |
| | 達成目標に対する実績 | | |
| | 活動指標に対する実績 | | |
| | 自己評価基準:対到達目標 ※ | | — |
| | 自己評価基準:対継続性 ※ | | — |

| 事業収支 | | | | |
|---|----|----|----|----|
| 収入 | 支出 | 収支 | 支出 | 収支 |
| 1,600,000円 | | | | |
| 理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映) | | | | |
| (企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック) | | | | |

※
自己評価基準:対到達目標

4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※
自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 キャリア委員会 事業計画(④取組1-2)】

| | | | |
|-------------|--|-------------|----------|
| 課題④取組1-2 | 「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業 | | |
| 達成目標 | ①日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合70%以上 ②参加者数 250名以上 | | |
| 課題を解決する取組概要 | 外国人留学生採用ワンストップ支援事業 高度な技術力や知識を有する外国人留学生の円滑な県内就職を促進するため、留学生と企業それぞれを対象として、留学生の採用から採用後の職場定着までを支援する事業を行う | | |
| 活動指標 | 参加者数 50名以上 | | |
| | 計画(4月記載) | 自己評価(12月記載) | 報告(3月記載) |
| | <p>【兵庫県産業労働部国際局国際課経済交流班受託事業「外国人留学生採用ワンストップ支援事業」】</p> <p>●事業内容 (1)外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の設置 ①窓口相談 日本での就職を希望する留学生及び留学生の採用を検討している企業の双方からの相談を[対面・オンライン・メール・電話等により実施し、それぞれの実情に即したアドバイスを行う。 ア:窓口相談の対象者 a 留学生(既卒の就職者を含む。) b 留学生の採用を検討している企業及び留学生を採用した企業 イ:相談内容 a 留学生の国内就職に関する相談及び県内企業による採用・人材活用に関する相談対応 b 留学生向け合同企業説明会やインターンシップ等の紹介 ②専門家派遣等 留学生の採用及び人材活用に係る高度な相談に専門家と連携して対応するとともに、必要に応じて専門家が企業を訪問し、指導・助言を行うことで企業側の受入体制を整備する。 ア:対象 留学生採用検討の企業、留学生採用中の企業 イ:内容 a 留学生の採用・人材活用に係る専門的な内容に対する面談または電話での相談対応 b 留学生の受入体制整備等に向けた相談企業へ専門家派遣 (2)外国人留学生採用促進セミナーの開催 留学生の採用や入社後の人材活用に向けた企業向け啓発セミナーを実施することにより、県内企業における人材確保を促進する。また、セミナーの内容をアーカイブ配信し、県内企業への効果的な啓発を実施する。 ①対象 留学生の採用を検討している県内企業 ②回数 年1回 ③内容 留学生に対する基本的な理解促進、先進事例及び支援事業紹介 ④アーカイブ配信 セミナーの内容を動画撮影し、動画配信サイト等で配信する。 (3)情報収集 留学生の就職に関する各種情報の収集に努めるとともに、県内企業による相談窓口活用を促す。</p> <p>●業務体制 (1)相談窓口には相談員を1名配置する。 (2)相談員は外国人留学生のキャリアアップ支援等に従事した経験があり、企業・外国人留学生の双方への相談対応が可能な人材とする。 (3)相談窓口の開所時間は、月・水・金曜日の9:00～16:00(年末年始、土日祝日を除く)とする。</p> | | |
| | 達成目標に対する実績 | | |
| | 活動指標に対する実績 | | |
| | 自己評価基準:対到達目標 ※ | | — |
| | 自己評価基準:対継続性 ※ | | — |

| 事業収支 | | | | |
|---|----|----|----|----|
| 収入 | 支出 | 収支 | 支出 | 収支 |
| 6,291,000円 | | | | |
| 理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映) | | | | |
| (企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック) | | | | |

※
自己評価基準:対到達目標

4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※
自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 キャリア委員会 事業予算】

(単位:円)

| | 予算 | 各プログラム 予算 | | | | | | | | | | 委員会 予算 | | |
|----|------------|------------|---------------|-----------|---------------|---------|-----|--------|---------------|-----------|---------------|-----------|---------|---------|
| | | ①取組1-1 | | ①取組1-2 | | ①取組2 | | ④取組1-1 | | ④取組1-2 | | | | |
| | | 内訳 | 予算額 | 内訳 | 予算額 | 内訳 | 予算額 | 内訳 | 予算額 | 内訳 | 予算額 | | | |
| 収入 | 会費収入 | 1,700,000 | | | | | | | 会費収入 | 1,600,000 | | | 会費収入 | 100,000 |
| | 助成事業収入 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 受託事業収入 | 11,424,000 | 兵庫県受託事業 | 4,633,000 | 尼崎市受託事業 | 500,000 | | | | | 兵庫県受託事業 | 6,291,000 | | |
| | プログラム収入 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 雑収入 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 戻入金 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 計 | 13,124,000 | | 4,633,000 | | 500,000 | | 0 | | 1,600,000 | | 6,291,000 | | 100,000 |
| 支出 | 会議費 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 旅費交通費 | 260,000 | 打合せ交通費 | 60,000 | | | | | | | 打合せ交通費 | 200,000 | | |
| | 通信運搬費 | 270,000 | チラシ送付費 | 30,000 | HP作成・チラシ送付費 | 40,000 | | | | | チラシ送付費 | 200,000 | | |
| | 消耗品費 | 220,000 | 消耗品費 | 100,000 | | | | | | | 消耗品費 | 120,000 | | |
| | 新聞図書費 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 印刷製本費 | 400,000 | チラシ等印刷費 | 100,000 | チラシ作成費 | 30,000 | | | | | チラシ等印刷費 | 200,000 | 資料印刷費 | 70,000 |
| | 光熱水料費 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 賃借料 | 938,000 | イベント会場費・PCリース | 338,000 | | | | | イベント会場費・PCリース | 300,000 | イベント会場費・PCリース | 300,000 | | |
| | 保険料 | 0 | | | | | | | | | | | | |
| | 謝金 | 490,000 | 講師謝金 | 140,000 | | | | | 講師謝金 | 250,000 | 講師謝金 | 100,000 | | |
| | 租税公課 | 50,000 | 収入印紙 | 10,000 | | | | | | | 収入印紙 | 10,000 | 講師軽食等 | 30,000 |
| | 支払手数料 | 20,000 | 振込手数料 | 10,000 | | | | | | | 振込手数料 | 10,000 | | |
| | 諸会費 | 45,000 | 会費 | 45,000 | | | | | | | | | | |
| | 委託費 | 2,080,000 | | | コーディネーター業務委託費 | 430,000 | | | HP製作費・業務委託費 | 650,000 | 専門家派遣 | 1,000,000 | | |
| | 人件費 | 8,351,000 | コーディネーター費 | 3,800,000 | | | | | パート・アルバイト代 | 400,000 | コーディネーター・相談員費 | 4,151,000 | | |
| 雑費 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 13,124,000 | | 4,633,000 | | 500,000 | | 0 | | 1,600,000 | | 6,291,000 | | 100,000 | |

| | |
|-------|---|
| 収入ー支出 | 0 |
|-------|---|